

■ 合格基準表

項目				一般幹部候補生(飛行要員を除く。)			
身長		胸 囲		体 重		体重超過の判定基準	
cm		cm以上		kg以上		kg以上	
150.0~	—	(74.5)	—	(43)	—	(58)	—
152.0~	—	(75)	—	(43.5)	—	(59.5)	—
155.0~	—	77 (75.5)	—	47 (44)	—	69 (62)	—
158.0~	—	77.5(76)	—	47.5(44.5)	—	71.5(64.5)	—
161.0~	—	78.5(76.5)	—	48 (45)	—	74 (67)	—
164.0~	—	79 (76.5)	—	49 (46)	—	76.5(69.5)	—
167.0~	—	80 (77)	—	50 (47.5)	—	79 (72)	—
170.0~	—	80.5(77.5)	—	52 (49)	—	81.5(74.5)	—
173.0~	—	81.5(78)	—	54 (51)	—	84 (77)	—
176.0~	—	82 (78.5)	—	56 (53)	—	86.5(79.5)	—
179.0~	—	83 (79)	—	58 (55)	—	89 (82)	—
182.0~	—	84 (79.5)	—	60 (57)	—	91.5(85)	—
185.0~	—	84.5(80)	—	62 (59)	—	94 (88)	—
188.0~	—	85.5(80.5)	—	64 (61)	—	96.5(91)	—
191.0~	—	86 (81)	—	66 (63)	—	99 (94)	—

※ 括弧内は女子の場合を示し、他は男女共通です。

項目				一般幹部候補生(飛行要員)			
身長		胸 囲		体 重		判定基準	
cm		cm以上		kg以上		kg未満	
150.0~	—	—	—	—	—	—	—
152.0~	—	—	—	—	—	—	—
155.0~	—	—	—	—	—	—	—
158.0~	—	77.5	50	71.5(64.5)	—	—	—
161.0~	—	78.5	50	74 (67)	—	—	—
164.0~	—	79	50	76.5(69.5)	—	—	—
167.0~	—	80	51.5	79 (72)	—	—	—
170.0~	—	80.5	53	81.5(74.5)	—	—	—
173.0~	—	81.5	54.5	84 (77)	—	—	—
176.0~	—	82	56	86.5(79.5)	—	—	—
179.0~	—	83	58	89 (82)	—	—	—
182.0~	—	84	60	91.5(85)	—	—	—
185.0~	—	84.5	62	94 (88)	—	—	—
188.0~	—	85.5	64	96.5(91)	—	—	—
191.0~	—	—	—	—	—	—	—

■ 志願票・受験票記入例

一般幹部候補生 志願票

幹

① 氏名 防衛 一郎 (男)

② 生年月日 平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日 (採用年の4月1日現在) 満 〇〇歳

③ 職業 大学生

④ 試験希望 陸 4 飛行 2 海 2 空 3 1

⑤ 希望試験場 (1次) 〇〇〇 (2次) 〇〇〇

⑥ 特技 英検2級

⑦ 現住所 東京都〇〇区〇〇町〇〇番地

⑧ 家族等連絡先 防衛 太郎 宮城県仙台市〇〇区〇〇〇

⑨ 学歴 〇〇高等学校 〇〇科 宮城県仙台市 〇年〇月~〇年〇月 (卒業見込・中退) 〇〇〇〇大学 〇〇学部〇〇学科 東京都〇〇区 〇年〇月~〇年〇月 (卒業見込・中退)

⑩ 職歴 勤務先(部課まで) 〇〇〇〇産業 〇〇課 〇年〇月~〇年〇月 〇〇〇〇〇〇 〇〇課 〇年〇月~〇年〇月

⑪ 過去の自衛官等の受験 有 〇 無 〇

私は、一般幹部候補生採用試験を受験したいので、申し込みます。私は、日本国籍を有しており、自衛隊法第38条第1項各号のいずれにも該当しておりません。また、この志願票の記載事項は事実と相違ありません。

平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日 氏名(自筆) 防衛 一郎

☆志願票の「記入上の注意」をよく読んで下記
の要領で記入してください。

- ①「氏名」：戸籍に記載されているとおりに正確に記入
- ②「生年月日」：年齢は平成29年の4月1日現在の年齢を記入
- ③「職業」：大学生は「大学生」、大学院生は「大学院生」、専門学校生は「専門学校生」、会社員は「会社員」、無職は「無職」等と記入
- ④「試験・職域希望」：希望するものを選択(陸・海・空)して○で囲み、一般及び飛行欄(大卒程度・院卒者)の希望する区分にのみ希望する順位(1~最大4まで)を記入してください。ただし、大卒程度試験及び院卒者試験の併願は、応募資格に適合する者のみ可能です。また、「飛行」の希望がある場合は、飛行要員としての選考に必要な検査を受検していただきます。なお、海・空で「一般」・「飛行」のいずれも希望する場合は、飛行要員の選考を優先します。陸の一般の院卒者を希望する場合は、当該欄に希望する順位に加え、「理工」又は「法」と記入してください。

(例)

区分	一般		飛行	
	大卒程度	院卒者	大卒程度	院卒者
陸	2	1	理工	

陸上自衛隊(大卒程度試験)音楽要員を希望する場合は、「陸」の「一般」の「大卒程度」欄に「音」と記入してください。

(例)

区分	一般		飛行	
	大卒程度	院卒者	大卒程度	院卒者
陸	音			

- ⑤「希望試験場」：担当地方協力本部に確認のうえ記入
- ⑥「特技・資格免許」：国家資格免許等を記入
- ⑦「現住所」：都道府県から番地、マンション名・室番号まで詳細に記入。なお、「メールアドレス(連絡希望者)」は合格を通知するためのものではありません。
- ⑧「家族等連絡先」：氏名、続柄及び住所(都道府県から番地、マンション名・室番号)を記入。ただし、現住所と同じであれば住所欄に「同上」と記入
- ⑨「学歴」：学歴を記入し、「卒業・卒業見込・中退」のいずれかを○で囲む。
- ⑩「職歴」：今までの就職先(在学中以外のアルバイトも含む。)を記入し、無職の場合も、勤務先欄に「無職」と記入し、在職期間の欄にその期間を記入
- ⑪「過去の自衛官等の受験」：受験経験者は、「有」を○で囲み、最新の受験種目、年月を記入し、未経験者は「無」を○で囲む(自衛官等とは、自衛官、自衛官候補生、予備自衛官補、自衛隊貸費学生、防衛大学校学生、防衛医科大学校学生及び高等工科大学校生徒をいう)。
- ⑫「自衛隊員記入欄」：該当者は記入。予備自衛官補は現職欄のみ記入(階級は予備自衛官補と記入)し、予備自衛官は現職欄及び退職欄(予備自衛官補からの任用者は除く。)ともに記入(階級は予備〇士(例)と記入)

注：写真(志願票及び受験票用)：本人とわかる鮮明な写真で長期保存のできるものであれば、デジタル写真でも可

- <自衛隊法第38条第1項>
- 成年被後見人又は被保佐人
 - 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
 - 法令の規定による懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

自衛隊受験票

応募種別	注	受付地方協力本部	注
幹部候補生(大卒程度・院卒者)、航空学生、一般曹候補生、医科・歯科幹部、技術海上幹部、技術航空幹部、技術海曹、技術空曹、防衛大学校学生「推薦・総合選抜・一般(前期)・一般(後期)」、防衛医科大学校学生「医学科・看護学科(自衛官候補看護学生)」、陸上自衛隊高等工科大学校生徒「推薦・一般」、自衛官候補生、予備自衛官補「一般・技能」、その他()			
受験番号	注		写真 (志願票と同じものを貼り付ける) 縦4×横3cm
氏名	防衛 一郎		
試験場	注		
試験日時	注		

- ※1 応募種別、氏名欄のみ記入、応募種別は該当を○で囲むこと。
- ※2 幹部候補生応募者は、大卒程度・院卒者の区分を○で囲むこと。
- ※3 防衛大学校学生応募者は、推薦・総合選抜・一般(前期)・一般(後期)の区分を○で囲むこと。
- ※4 防衛医科大学校学生応募者は、医学科・看護学科(自衛官候補看護学生)の区分を○で囲むこと。
- ※5 陸上自衛隊高等工科大学校生徒応募者は、推薦・一般の区分を○で囲むこと。
- ※6 予備自衛官補応募者は、一般・技能の区分を○で囲むこと。